

REINMEI

黎明 れいめい 明

～一般社団法人 日本PVプランナー協会会報誌～ Vol.20 2020秋号



表紙写真提供
相和電気工業(株)
(株)キタイ電気
(有)庄司電器

Contents

・特集／再生可能エネルギーによる農業振興を目指す
～ソーラーシェアリングセミナー～

- ・新理事長・前理事長挨拶
- ・理事・監事・三役他 紹介
- ・エリアマネージャー抱負を語る
- ・2020年度 WEB地区会・WEBセミナー・リアル地区会開催の報告と予定
- ・会員企業訪問／(株)イーステージ／(株)RE-INNOVATIONS
松下電建(株)／千葉エコ・エネルギー(株)

一般社団法人 日本PVプランナー協会 理念

私たちは、PV プランナー・PV システムインテグレーターの育成をおこない、太陽光発電の健全な市場発展に努めます。

その為には

- 1、私たちは「地球環境問題」の解決に取り組みます。
- 1、「販売」は、コンプライアンスを遵守します。
- 1、「商材説明」は、お客様に正しい知識と情報を提供します。
- 1、「施工」は、安全を第一に考え、お客様の家屋を守りながら、適正な発電が行えるよう努力します。
- 1、「アフターサービス」は、お客様のニーズに応え、素早い対応を心がけます。

以上を行い、私たち・お客様・地球が共に繁栄する「豊かな未来創り」に貢献します。

「第8回全国会員大会」開催のご案内

開催日：2020年11月20日(金) 14:30～17:00
会場：WEB開催(ZOOMを利用)

コロナ禍にある今年の全国会員大会は、オンラインでの開催となります。

日本PVプランナー協会は2年に一度の代議員選挙も終了し、今年度は新体制となりました。この機会に新理事長から皆様にご挨拶させていただきます。また、例年通り、最優秀会員賞と安全スローガン優秀作品賞の表彰式も執り行います。

WEB開催ですので皆様の地元からお気軽にご参加ください。お申し込みは協会ホームページよりお願いします。

14:30～ 開会
経済産業省・環境省・農林水産省のご挨拶
表彰式 最優秀会員賞および安全スローガン優秀賞
理事長挨拶および2020年度運営方針発表
15:30～ 基調講演① O&M
基調講演② 蓄電池
基調講演③ 太陽光発電自家消費
基調講演④ ソーラーシェアリング
(今年度の4つの基本施策に関する講演となります)
17:00 閉会

事務局だより

ひよんなことからヒストリックカー(旧車)を所有する趣味を持ち、楽しんでいます。写真上は以前所有していた「オースチンヒーレスブライトI」、写真下は現在所有の「クラシックMINI」です。

現代の車はボンネットを開けても素人には手出しできません。あらゆる面がコンピュータで制御され、運転でさえ自動になりつつあります。逆に旧車の魅力はなんといってもそのアナログ感と操作感にあります。

エンジンの始動はチョークとアクセルを使って微妙なガソリンを送ってあげないと動きません。当然ミッションはクラッチ付3ペダルのマニュアルです。ウ

ィンカーは出したら自分で戻さないといけないですし、窓の開閉は手回し、ハンドルはパワステなしなので駐車にはコツがいります。

車を単なる移動手段と考える人には現代のコンピュータ制御された車は理想的なのかもしれませんが、乗り物として楽しむ人には物足りないと映ります。このように「便利」や「楽」と引き換えになくなっていくものが多くあるような気がします。(但野)



お問い合わせは…



一般社団法人 日本PVプランナー協会

〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-18
日総第18ビル 715号室
TEL:045-594-8015/FAX:045-594-8016
Web <http://pv-planner.jp>
Mail otoiawase@pv-planner.jp

制作・編集：(株)電設出版

ソラ Tube

始めました

太陽光メンテナンス
情報を発信中！



ITES.Solamente

検索



太陽光パネルの点検はソラメンテシリーズで



ストリング チェッカー SZ-200

天候の影響をほとんど受けないインピーダンス測定で、パネル故障をストリング単位で特定します。



オプション SR-200

送電前・送電停止時にパネル点検ができます。
SZ-200、SI-200 と連携させて使います。



パネル チェッカー SI-200

高感度センサーで、パネル表面から発電電流を感知。すばやく正確に故障パネルを特定できます。



オプション SC-200

CIS 薄膜パネル点検で、PVケーブルを取り外さずに点検できます。
SI-200に装着して使います。

太陽光パネル メンテナンスブック

無料
進呈

アイテスが全国の太陽光発電所で遭遇した、トラブル事例を現場編として本にまとめました。太陽光パネルの疑問を解決する技術編、太陽光発電所の売電損失についてまとめたオーナーブック、まとめて3冊を無料で進呈いたします。お申込みは、下記 HP から！

www.solamente.biz

太陽光 ソラメンテ 検索



販売代理店
東洋計測器株式会社
〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-3-12 計測器ランドビル
TEL.03-3255-8035 FAX.03-3255-8076
URL:<http://www.keisokuki-land.co.jp/>

株式会社**アイテス**
〒520-3031 滋賀県栗東市橘 1 丁目 17-8-501 栗東事業所
製品開発 TEL.077-599-5040 FAX.077-554-6173
URL: www.ites.co.jp e-mail: sales02@ites.co.jp

新理事長・前理事長挨拶

2020 年度～2021 年度（任期：2020 年10月23 日～2022 年10 月代議員総会終了時迄）

理事長 石丸貴樹

この度、前理事長の池田真樹の後任として、理事会のご推挙により理事長に就任いたしました。

私は大阪府出身ではありますが、東京都にて18年にわたり太陽光発電事業を運営させていただいております。

若輩者ではありますが、この経験を生かして、全力を挙げて職務に取り組んでまいります。皆さまのご支援ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

さて今年4月7日に1都1府5県にて緊急事態宣言が発令されて以降、人々が新型コロナ感染の恐怖に怯え、経済が止まるという誰も経験したことのない事象が起きました。

しかしながら、最近ようやく人々が新しい生活様式をうまく取り入れることにより、少しずつではあ



りますが経済活動が戻って来ております。

当法人も新しい生活様式に合わせ、WEBを活用し、今年度の活動方針である『自家消費』『O&M』『蓄電池（EV含む）』『ソーラーシェアリング』について協会の皆様の育成だけでなく事業化に向けて支援サポートを行ってまいります。

また当法人の会員は全国におりますので、地域共生のための再生可能エネルギーとして会員と地域と共に進みたいと思います

こういった状況の中であっても太陽光発電設備・再生可能エネルギー設備は環境事業である以上、止めることのできない事業であり、必要とされていきますので、今後も邁進していく所存であります。

これからも地球温暖化防止・二酸化炭素排出抑制に信念をもって取組み、豊かで安心できる社会を担える団体でありたいと思っております。

皆様方のご理解・ご協力をお願い致しまして就任の挨拶とさせていただきます。

理事（前理事長） 池田真樹

日頃より一般社団法人日本PVプランナー協会の活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

私が理事長の職につき、早いもので2年が経過いたしました。これにて任期満了となります。志半ばではございますが、自分なりに協会の発展を思い、行動して参りました。これからは一理事として、引き続き努力して参りたいと考えております。

太陽光発電を取り巻く環境は曲がり角にきていますと考えております。悪い曲がり角ではありません。よい曲がり角です。本当の普及フェーズに入っているといってもよいのではないのでしょうか。

まず、FIT制度の終焉です。40円という大変高額な単価でスタートした本制度は250kw以上が入札となった今期、事実上の最終年度を迎えております。FIT制度下で比較的容易に事業を進めてきたわれわれ業界は岐路に立たされているといってもよいでしょう。

ただ、悪い事だけではありません。この制度のおかげでよいことも起きました。一番大きいのは価格



ではないのでしょうか。

制度スタート時から比較するとEPCコストは1/3以下まで落ちてきております。特にモジュールの価格下落は顕著であり、ここに来て太陽光発電の魅力を押上げてくれているのではないのでしょうか。

このFIT制度の恩恵ともいえる価格下落を利用し、われわれPV業界が推し進めていかなければならないこと、それが「自家消費」になると思います。世界的なRE化の流れ、その根底にあるESG投資の金融機関への浸透は地域による温度差はあるものの、着実に動き出しております。われわれはこの風をしっかりと受けとめ、さらなる前進を続けていかなければなりません。

また企業向け、公共施設への展開も含め蓄電池も押し進めていく必要があります。もちろん個人住宅への展開も急務です。次期理事長に就任される石丸貴樹氏は、この業界の営業のエキスパートです。FIT制度下で鈍ったわれわれ協会の営業力を再び鍛え上げ、元気づけ、導いていただけると確信しております。

新理事長の元、当協会の理念を「初志貫徹」の精神で、前に進んでいきましょう。最後になりますが、2年間、多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございました。

2020年10月23日定時代議員総会にて 新しい理事・監事ならびに三役他が 承認されました

2020年度～2021年度（任期：2020年10月23日～2022年10月）

理事長

(株)イーステージ
専務取締役
石丸 貴樹



名誉会長・理事

(株)林電機商会
代表取締役
林 浩司



副理事長

(有)ヤマモト運送
専務取締役
山元 広大



副理事長

エナジー・
ソリューションズ(株)
代表取締役社長
森上 寿生



専務理事

タキマテック(株)
代表取締役
小瀧 真人



専務理事

千葉エコ・
エネルギー(株)
代表取締役
馬上 丈司



常務理事・事務局長

プランドウ
コーポレーション
代表
大槻 浩之



理事

(株)横浜環境デザイン
代表取締役社長
池田 真樹



理事

重機商工(株)
常務取締役
城所 博



理事

(有)ボデーワークス
取締役
西口 豪昭



理事

(株)サンエイ
エコホーム
代表取締役
武中 進



理事

未来環境エネルギー
計画(株)
代表取締役
吉村 長治



監事

(一社)日本太陽
エネルギー学会
名誉会長
太陽光発電技術研究
組合 専務理事
太和田 善久



監事

(株)戸上電機製作所
マネージャー
吉富 行雄



名誉顧問

(株)タデック
代表取締役
竹内 政隆



顧問 (EMA講師)

Wawa企画
代表
古川 幸司



EMA認定センター長

(株)舟山コンサル
ティンググループ
代表取締役社長
舟山 大器



エリアマネージャー抱負を語る

2020年度～2021年度（任期：2020年9月1日～2022年8月31日）

《東北エリアマネージャー》
（株）パートナーズ（宮城県）
代表取締役 澤井 仁

アフター FIT、アフター
コロナ、大きな転換期を
迎える中、各会員企業が
各地域で活躍できる企画
を立てることで、より地
域に根差した太陽光発電
の健全な市場発展に努め
ていきます。



《中部エリアマネージャー》
G&E かんぱに（長野県）
代表 恩田 誠

協会の理念に沿った
太陽光発電の健全な普
及のために必要な情報
や知識を得るセミナー
や、会員の皆様の企業
活動を通して得た情報
や知識などをシェアで
きるディスカッション
などを題材にして、リ
アルな地区会を開催し
ていきます。コロナ禍のため、少人数での開催
になるかもしれませんが、「未来の子供たちの笑
顔のため」前進していかなければならないと考
えております。ご協力をお願いします。



《中国・四国エリアマネージャー》
（株）エコステーション（岡山県）
代表取締役 棕木秀典

現在、再生可能エネ
ルギーはさまざまな形
に発展しています。こ
れからもさらに変化を
していく太陽光のあり
方や社会の未来を考え、
勉強会、セミナー等を
企画していきます。

中国・四国エリアの
会員の皆様に貢献でき
るよう活動していきます。どうぞよろしくお願
いします。



《関東エリアマネージャー》
（株）RE-INNOVATIONS（東京都）
代表取締役 岸田隼人

まもなくの FIT 終焉に
ともない、これからが再
エネ業界にとって本番で
す。人々の暮らしに欠か
せない「エネルギー」と
いう観点からも、再生可
能エネルギーが担う役割
は非常に大きく、その普
及促進はわれわれの使命
でもあります。さまざまなサービスやアイデア、
システムが生まれる、非常に楽しみなステージ
です。よい情報を得て、行動に移し、仲間と共
に成長していくことに重点をおき、皆様と一緒
に歩んでいけるよう尽力してまいります。



《近畿・北陸エリアマネージャー》
（株）ヨネカワ（奈良県）
統括部長 米川 昇

FIT に依存した太陽光
発電の促進から太陽光発
電を活用した事業転換が
求められています。モノ
づくりからコトづくりへ
事業を転換していくタイ
ミングです。会員の皆様
が変化と進化ができる学びを提供していきます。
後は行動するだけ！



《九州エリアマネージャー》
原建設建材（株）（福岡県）
取締役 原 真人

このたび九州地区のエ
リアマネージャーに任命
いただき誠にありがとう
ございます。再生可能エ
ネルギーの普及が急務に
なってきたことを、近年
非常に強く感じます。エ
ネルギー業界の未来を視野にいて、会員様と
してメリットの高いセミナーの検討・実施を
行っていきたいと思ひます。皆様、お力添えの
ほどよろしくお願いいたします。



新しい生活様式を取り入れながら
WEB とリアル融合を図ってまいります

2020年度 WEB地区会・WEBセミナー・ リアル地区会開催の報告と予定

◆今年度もWEBセミナーを次々に開催しています

- 2020年9月23日（水）15:00～太陽光発電WEBセミナー開催
・ソーラーシェアリング6年間やってみました！まとめ報告（2）
農作物と農業従事者の現状報告と今後について
- 2020年9月25日（金）15:00～太陽光発電WEBセミナー開催
・需要家が自家消費太陽光を設置、経緯と1年後の実績について語ります！
- 2020年10月7日（水）15:00～太陽光発電WEBセミナー開催
・出光興産の電力再生エネ事業とVPPに関わる取組について
- 2020年10月28日（水）15:00～太陽光発電WEBセミナー開催
・続報！2020年度制度改革～ここまで見えた内容解説と2021年度以降の見通し

◆今後の地区会・セミナー開催予告

- 2020年11月4日（水）九州地区会発信：ZOOMセミナー開催
・リパワリング～パワーオプティマイザーについて
- 2020年12月2日（水）近畿北陸地区会発信：ZOOMセミナー開催
・V2H 三菱電機 VS ニチコンの性能比較&懇談会
- 2021年1月～3月
・地域に密着した少人数によるリアル地区会開催を企画中です
- 2021年4月以降について
・活動方針である「自家消費」「O&M」「蓄電池（EVを含む）」「ソーラーシェアリング」
についてセミナーや研修会を企画中です



再生可能エネルギーによる農業振興を目指す ～ソーラーシェアリングセミナー～

2020年9月8日(火)「再生可能エネルギーによる農業振興を目指す～ソーラーシェアリングセミナー」を開催しました。

当日は浜松市だけでなく磐田市、掛川市、豊橋市、豊田市からも市会議員様や自治体様、農業従事者様や農業委員会の方にもご参加いただき、国の施策から営農型太陽光発電の適正化の話などを聞いていただきました。

場所：アクトシティ浜松コンGRESセンター

主催：(一社)日本PVプランナー協会

共催：浜松市、(株)浜松新電力

参考会員：(株)キタイ電気、(株)MGプラン、(株)創電、(株)松原電機

浜松市共催

農林水産省後援



挨拶

浜松市 産業部 参与
(エネルギー政策担当課長)
内山幸久氏

当市は「スマートシティの構築」を掲げ、平成25年3月にエネルギービジョンを改定しました。エネルギー政策を国に任せておくのではなく、地方の資源を活用した独自の政策を展開し、電力を持続的かつ安定的に確保していきます。エネルギー先進市としてさらなる取組みをすすめていきます。



基調講演Ⅰ： 「脱炭素で持続可能な社会に向けて」

環境省 地球環境局 地球温暖化対策課
課長補佐(統括)
岸 雅明氏(オンライン)

気候変動が地球環境に大きなリスクを与えているのはご承知のとおりで、持続可能な社会を目指して世界は大きく考え方を転換しています。

企業の評価軸として非財務的な「環境・社会・ガバナンス」が重要になっています。大企業ではこの動きがすでに広がっていて、サプライヤーにも要求され、中小企業も対応が求められる時代となります。

地域ではどうなのでしょう。今、多くの自治体で「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明」をしています。実際は環境の課題だけではなく、経済の課



題、社会の課題が目前にあります。これらは同時に進められなければなりません。このような中、地域循環共生圏という考え方が重要で、地域の特性を生かし、地域の資源を活用して自立分散型社会を作り出すというものです。

このたび、環境省は、再生可能エネルギー情報提供システム「REPOS」を開設しました。ぜひご活用お願い致します。

基調講演Ⅱ： 「再生可能エネルギーの主力電源化に向けた課題と展望」

経済産業省 資源エネルギー庁
省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課 太陽エネルギー担当係長
濱 翔平氏

再生可能エネルギーを日本の主力電源とするには、責任ある長期安定的な電源となることが必要で

す。急速に各社が参入、拡大した太陽光発電は、工事の不備等による安全面の不安や景観や環境への影響等をめぐる地元との調整、廃棄対策等、課題があります。また、送電線の問題など、乗り越えていくべき課題があるのが現状です。

改正FIT法では、FIT認定の要件として、自家消

費や地域一体的な活用を促しています。売るばかりではなく自家消費をし、災害などの緊急時には地域へ電気を供給する仕組みです。

また、太陽光設備の廃棄物が放置あるいは不法投棄され、地域から懸念の声が上がっています。これに対して廃棄物費用の積立てを担保する制度の方向性が決まりました。対象は10kW以上の設備で、金額は調達価格の算定において想定した廃棄等費用の水準、時期は調達期間の終了前10年間です。



基調講演Ⅲ： 「農山漁村における再生可能エネルギーと営農型太陽光発電」

農林水産省 食料産業局 バイオマス循環資源課
再生可能エネルギー室長
川中正光氏

農林水産省では、農林漁業の健全な発展と調和のとれた再生可能エネルギーによる発電が地域の所得向上に結びつくことが重要と考えています。

ソーラーシェアリングとは、農地に支柱を立てて上部空間に太陽光発電設備を設置し、太陽光発電と農業生産を共有する取組です。

現在、農地転用に関し、さまざまな取組みがなされています。

①一時転用許可にあたり、営農の適切な継続が確実か、周辺の営農上支障がないか等チェック。②支柱の基礎部分について、一時転用許可が必要。一時転用許可期間は3年間。③担い手が営農する場合や荒



廃農地を活用する場合等には一時転用許可期間を3年以内から10年以内に延長。④一時転用許可の条件として、年に1回の報告を義務付け、農産物生産等に支障が生じていないかチェック。

農地転用許可実績は2018年度までに1992件、取組面積は560haと着実に伸びています。

基調講演Ⅳ： 「農業支援としてのソーラーシェアリング設備の適正化と 実例発表」

千葉エコ・エネルギー(株)
代表取締役
馬上丈司氏

適正なソーラーシェアリングとは以下3つが考えられます。「農業生産を第一に考えた設備設計がなされている」「設備下の農地で持続的な生産活動が行われている」「地域農業の長期的な発展に事業が貢献できている」。残念ながら現在、これを満たしていない設備が多く見受けられます。うまくいかない事例としては「架台の高さや支柱間隔が不十分で使用できる農業機械の制約が大きい」「設備の配置が農地の形状にあっていない」「藤棚式ではなくアレイ式なので日射量のムラが大きい」などが挙げられます。



このような事例の背景には、太陽光発電だけが分かる事業者による設計・施工によるものが多いことが考えられます。また、メーカー、発電事業者、農業者の知見が充分ではないこともあるでしょう。

これらの解決には地域特性を踏まえた実証が必要で、同時にモデル的事例を作るとよいのではないのでしょうか。

きれいな地球環境を 未来の子供たちに残したい

(株)イーステージ (関東エリア会員)

弊社は2000年より太陽光発電システムの健全な普及に取り組んでまいりました。私どもは、専門分野で培ってきた知識、経験を生かし、お客様に満足していただけるシステムを提供することが最も重要だと考えています。

未来の子供たちにとって、きれいな地球環境を残すために優れているエネルギー「太陽光発電システム」、この普及こそ私たちの使命だと考えています。

(石丸恵美子)

お客様に必要なものは何なのかを真剣に考える、お客様に喜んでいただいた先に商売がある、お客様が必要であるということを感じさせる、お客様が必



要としているものに真剣に応える、といった考えの先に事業が活性すると信じ、日々の活動を行なっております。

PVプランナー協会を通じて、たくさんの方と出会い、本当に楽しく仕事をさせていただいております。これからも出会いを大切に、たくさん勉強させていただきたいと思っております。

(石丸貴樹)

・会社概要・
社名：(株)イーステージ
住所：東京都世田谷区上祖師谷5-31-12 1階
代表者：石丸恵美子
創業：2000年
主な事業：太陽光発電システムの施工・販売・コンサルティング・蓄電池システムおよび再生可能エネルギー設計・開発・配電用・特殊用各種変圧器・リアクトル設計制作(1KVA～500KVA)・住宅一般電気工事・マンション・ビル・公共施設等の電気工事・幹線工事・LED照明交換工事、受変電設備工事・省エネ対策を可能にするリフォーム・自社不動産物件にて賃貸業

未来の子供たちのために 今、何ができるかを考える

(株)RE-INNOVATIONS (関東エリア会員)

弊社の社名となっているREは、RENEWABLE ENERGY(再生可能エネルギー)の略であり、INNOVATIONSは、今ここにない価値を生み出す「かけがいのない仲間達」を指します。

そして、弊社では、日本の気候に最も適している再生可能エネルギーのひとつ、太陽光発電をメインに、安心安全で安定した電力供給を実現する、付加価値の高い商材の販売から、商材コンサルティング、イノベーション提案をおこなっています。

例えば、日本国内での認知度はまだまだ低いメーカーではございますが、世界No.1のPCSメーカーであるSolarEdge社の一次代理店をさせていただいており、通算で100MW以上の販売実績を持つ私を筆頭に、SolarEdge社製品を愛して止まないメンバーで、お客



様の潜在的なニーズを掘り起こすご提案をさせていただいております。

世界で選ばれるSolarEdge社の製品を、より多くの日本の皆様に知っていただき、ひとつでも多くの、安心安全で安定した太陽光発電の普及促進を実現させ、未来の子供達のために、今、何ができるのか、というわれわれに課された使命に真剣向き合い、日々活動して参ります。

・会社概要・
社名：(株)RE-INNOVATIONS
住所：東京都千代田区神田錦町1-23-8
THE SKY Gran DEAR 神田錦町5F
代表者：岸田隼人
創業：2019年
主な事業：商材コンサルティング、Solar Edge販売代理店、付加価値商材の共同購買、イベントセミナー事業、O&M、リノベーション事業

常にチャレンジ精神をもって 邁進する

松下電建(株) (中部エリア会員)

当社は昭和27年の創業以来、北陸電力(株)の配電工事会社として、地域のインフラや公共施設、住まいに関する電気設備から管工事、建築・土木まで、地域の暮らしを支えてまいりました。また近年では住宅リフォーム、ビル等の大規模リノベーションや太陽光発電設備などの設計施工も行っております。

特に電気工事を強みとしており、ノーベル物理学賞を二度も受賞した「スーパーカミオカンデ」の電気工事でも施工しました。

また、SDGs(外務省の取り組み企業)の一環として、再生可能エネルギーの普及、外国人研究生の積極的な受け入れ、多様な組織・企業とパートナー



シップを結むなど、さまざまな取り組みを行っています。今後も再生可能エネルギーの普及を推進していくため、太陽光発電のほか、水力発電、蓄電池の技術を取り入れます。特に、住宅用太陽光発電の卒FITのお客様に対し、自家発電の提案をしてまいります。

当社は小規模ながら、特定建設業許可を電気工事、管工事、電気通信工事の3業種の他、一般建設業も全11業種取得しております。多能工技術者として、個々の社員が常にチャレンジ精神をもって今後も邁進してまいります。

・会社概要・
社名：松下電建(株)
住所：岐阜県飛騨市神岡町船津1478
代表者：松下泰文
創業：1952年
主な事業：太陽光発電工事、電気工事、電気通信工事、管工事、小水力発電工事

営農型太陽光発電設備で 次世代型の農業を実現

千葉エコ・エネルギー(株) (関東エリア会員)

当社は2012年10月に千葉大学発のベンチャー企業として創業しました。代表の馬上が専門とする公共政策やエネルギー政策といった知見を活かした自然エネルギーの導入コンサルティングを中心にサービスを展開しております。

現在、集中的に取り組んでいるのは千葉県千葉市の自社農場において営農型太陽光発電設備を設置し、そのエネルギーを農業やサプライチェーンなどに利用する次世代型の農業の実現です。

まだまだ農業は新規参入したばかりで学ぶことも多いのですが、他業種からの農業への参入ということで、今までの農業観にとらわれない新しい農業の



実現を目指しています。この秋から冬にかけてはキャベツやレタス、シヨウガなどの作物を栽培しています。自分たちで農業



も含めてすべてを行ってきたからこそ、営農型太陽光発電事業に関する知見は国内でもトップクラスであると自負しています。個人や企業からの相談に限らず、自治体からのヒアリングや相談も数多くいただいております。当社ではいただくご相談にお応えするために弊社農場での見学会の開催や事業全般への助言・アドバイスを行うアドバイザリーサービスなどさまざまな提案をさせていただいております。何かお困りごとなどあれば、気軽にご相談ください。

・会社概要・
社名：千葉エコ・エネルギー(株)
住所：千葉県千葉市稲毛区弥生町2-15
代表者：馬上文司
創業：2012年
主な事業：・営農型太陽光発電をはじめとして自然エネルギーの導入コンサルティング・自然エネルギーに関する調査事業・次世代農業の実践研究